

7月18日 浦ノ内湾のプランクトン検鏡結果

湾内で、赤く着色しているとの情報がありましたので、臨時調査を行いました。
今回は、光松漁場のみ調査しました。
明日、湾内を広く調査する予定となっています。

水深2mで、カレニア・ブレビス（注1）が、3,400 cells/ml出現しました。
本種は、2005年8月に浦ノ内で6,100 cells/mlの密度で出現し、
赤潮を形成しましたが、養殖魚に被害は発生しませんでした。
しかしながら、赤潮になった事例の少ない種ですので、
念のため警戒をお願いします。

なお、ヘテロシグマ・アカシオが、20 cells/ml出現しました。
本種は20,000 cells/ml程度で魚類に被害が発生することがあります。

（注1）本種は、カレニア・ブレビスに類似した別な種であるとの見解が示されていますが、現在のところはカレニア・ブレビスの名称を用いています。